

特別展

「肖像画で見る郷土の先賢」

4月10日(金)～5月24日(日)



郷土先賢部会では、昭和62年から、135名の先賢を顕彰してきました。今回は、初期の頃、置県百年記念事業として描かれ肖像画の中から、社会・経済分野の21名を展示しました。

郷土先賢部会 顧問：中村啓志

専門員：松本 純、平野 強、福田 暁、松井功一、中山 均、根塚昌志、松田啓宏

恒例展

第6回「児童・生徒によるものづくり展」

6月12日(金)～7月12日(日)



県内には、伝統的、創作的な作品の製作に取り組んでいる小・中・高等学校が多くみられます。教育記念館では、発表の場のひとつとして「児童生徒によるものづくり展」を開催しています。

今年も200点の作品が寄せられました。来場者はじっくりと作品を鑑賞し、作品の多彩さに驚いたり、技術の高さに感心したりしていました。